

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会
実習期間	令和 2 年 2 月 17 日 ~ 令和 2 年 2 月 21 日
学生氏名	高橋 真子
実習プログラム	<input type="radio"/> あおぞら(作業所)見学・体験 <input type="radio"/> 山辺町支援調整会議 <input type="radio"/> いきいき教室 <input type="radio"/> 介護力講座 <input type="radio"/> お宅訪問 <input type="radio"/> 自立支援型地域ケア会議 <input type="radio"/> モニタリング <input type="radio"/> 訪問介護 <input type="radio"/> 音楽祭りハーサル
学び・気づき (300字程度)	社会福祉協議会で働く社会福祉士の役割として、他の機関と連携すること 地域と連携することが大事ということを知った。地域の課題を社会福祉士 一人で解決することは難しい。そのため、社会福祉士は地域の課題と他の機 関をむずびつけることが役割だと思った。また、社会福祉協議会が地域を巻 き込んで地域住民同士で支えられる仕組みをつくっていく必要性も感じた良 い経験となった。

<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>正しい支援をしていくためには正しい知識と理解が必要になってくることを知った。知らなければいけない法律などが分からずまだついていけなかった自分に気づいたので、そこを勉強していきたい。また会議に同席したときも知っている言葉があったが、こちらもやはり中身を理解しきれていなく、聞いていることで精一杯だった。仕組みや制度を詳しく理解することによって、もっと福祉の仕事が面白くなるのではないかと思った。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>山辺町社会福祉協議会は、地域との距離が近く住民主体となって地域活動をおこなっている。さまざまな事業所があり、そこから活動の幅も広がるためとても魅力的だ。また、やまのべ童謡音楽祭ではいきいき教室に参加している人や、介護力講座で見かけた人が受付や観客として参加しており、すてきな町だと思った。訪問介護のホームヘルパーも参加しており、町全体で活動しているというのを感じさせられた。</p> <p>地域と密着しているため、職員と地域住民の信頼関係もあって、利用者も安心して生活できているように見えた。人と人の繋がりが目に見えてわかる町だとおもった。</p> <p>多職種連携が成立っており、手厚い支援を行っていることも魅力的だ。</p>
<p>写真 (1～3点)</p>	